

編輯室內外

多事多難な昭和十三年を送り、更に多難多艱な昭和十三年を迎ふることとなつた、躍進に次ぐに躍進を以てする國威の發揚は實に御稜威のあらたかなるを覺え尙本年は一段と躍進の一路を辿らなければならぬ。技に筆硯を新にし邁往せんことを期するのである、新年號を刊行するに際し大方諸彦の高後を希ふ所以は此に存するのである。

皇軍堂々威武を整へて松井陸軍最高司令官長谷川海軍司令官は幕僚其の他を從へて中華民國の首府南京入城式を舊臘十七日舉行された、統後の國民は一人洩れなく討支軍の甚大なる功績に對し絶大なる感謝を表すると同時に忠殉の戰士の靈を弔し、其の遺族達の上に天の祝福あらんことを祈るものである。

中華民國臨時政府が成立し北京に其の中央部を置いて、新政權は日滿と相提携して防共、資源開發、經濟和協、國防協力等東亞和平の基礎確立に其の針路を取ることに更らに他に途なきを信ずる。

東京地下鐵は現資本四十萬圓（拂込濟二千七百萬圓）を五千三百五十一萬九千九百九十九圓（拂込濟三千四百二十萬圓）と千三百五十一萬九千九百九十九圓（拂込濟七百二十萬圓）とに増資して東京乗合自動車と併合し尙湘南電鐵及京濱電鐵をも併合し進んでは目下計畫中の京

濱地下鐵にも併合の手を延ばすことを策して居るとの事である、無統制の下に混雜を極めて居る帝都の交通界に如何なる衝動を與ふるや。

帝人事件は藤井裁判長の宣告に依りて六名の被告全部が無罪となつた、疑なきは之を罰せずとの格言が實現せられたるかの感がする。無罪となつた諸氏及其の家族方の歡喜は察するに餘りある所であるが事件は個人の問題のみでない、檢察當局の責任道徳的社會的の責任、財界と政界との關係檢事と豫審判事との關係等此事件から與へらるゝ示唆は頗る關心すべきものがある。

暖國土佐に此法度を要するか即ち十二月十日から夜間の道路撒水は絶対禁止とする。盛裝の紳士や淑女達が轉んで耻をかき人力車や荷車挽が滑つて怪我をし、自轉車が曲藝をし、自動車がスリッパして乗客がハラ／＼して心臓麻痺でも起してはと夜間に撒いた水の凍結を避ける爲めに此法度が發布されたとの事善哉々々。

美樹生の意見によると勸語の奉讀は敬虔な心構で嚴肅な態度を持しなければならぬが小学校などにおいては奉讀誤りであるなど恐れ多いことにおもひて奉讀することある奉讀者が餘りに緊張し過ぎて時々誤讀の失態が生ずる事例を聞く其の兒童の教育上に及ぼす影響は決して輕少ではない、されば御勸語の拜讀に當りては勸語に對する理解感

激を語感に表現して拜讀すべく發音を公定して讀經や祝詞の如く形式的化しては畏れ多いことであると洵に可然事である。

スターリン憲法に依つてソヴイエツト聯邦最高評議院に對する最初の選舉が舊臘中旬に行はれた、從來と違つてこの新選舉法は直接無記名を以て行はれ頗る公平自由に投票されたかの如く思はるゝも實際はスターリン黨獨裁の結果を見るの外其黨又は共產主義政策に反對する人物乃至團體代表者の出現を豫想することは許されない。スターリン一派に謂はしむれば眞の民主的政治は同國憲法治下に於てのみ見らるゝと併し民衆は次第にスターリンの所謂安樂にして快適な生活に對する幻滅を感じつゝあると識者は看取する、さもありませんか(洗)

定價一部 五十錢
一ヶ年分 金六圓

發行所 東京市麴町區外樓田町一番地内務省內社團 道路改良會
電話銀座(57)四二七

發行所 東京市世田ヶ谷區代田壹丁目七八〇番
編輯者 小島 效

印刷所 東京市小石川區諏訪町五六
常磐印刷所
印刷者 奈良直一